GEKIMIN
元気な民商ニュース

NO，３０８

発行：北区民主商工会
住所：北区豊島２－１３－７
電話：３９１３－６６３２
FAX：３９１３－６７４１

「商工新聞の読みどころ」▼後期高齢者医療制度は廃止せよ…１面▼よくわかる経済ジャーナル…８面▼責任共有制度問題を国会で追及…３面

ホームページ　http://www3.kitanet.ne.jp/~kitamins　Eメール　kitamins@ma.kitanet.ne.jp

丁寧な仕事とお客さんの信頼を大切に
豊島支部クリーニング業　河北俊雄さん

「丁寧な仕事と自分の商売の特性を活かしていけば、大手にも決して負けません」

４月８日民商会館において経営金融対策部主催による「商売を語る会」が開催されました。長く商売を続けている会員さんの商売へのこだわりや、それぞれの業界ならではのお話を聞きながら、これからの商売につながる知恵やヒントを探ろうというこの企画。今回のゲストは50年間クリーニング業を営んできた豊島支部の河北さんです。

河北さんは子供の時分から豊島町で育ち、学生のころは地元の洗い張り屋さんの手伝いなどをし、その経験からクリーニング業の道へ進んだと言います。はじめは技術の習得はもちろんの事、社会人としての常識も身につけなければと、15歳から住み込みで修行しました。22歳の時に独立、住み慣れた豊島町の中央商店街の一角に店を開きました。

開店当時はプレスの機械がなく、重いアイロンでの仕上げはかなりの重労働だったといいます。

世の中の変化　影響大きい業界

開業から10年位は、背広の上下のクリーニング代が床屋の散髪代と同じくらいの値段で、とても儲かる業界だったそうですが、家庭用洗濯機が徐々に普及し始め、同時に業務用洗濯機の品質が向上していった事から、同業者同士での「他よりも早く、他よりも安く」の競争が始まり、業界全体がおかしくなっていってしまったそうです。

また、10年前あたりから団塊の世代の定年による顧客の減少や、少子化での制服クリーニングの減少、チェーン店・取次店の増加などにより売り上げが一時は３分の１位にまで減ってしまったそうです。

長く商売続ける秘訣は　丁寧な仕事と接客姿勢

しかし、クリーニングのプロとしての確かな技術と、顧客一人ひとりを大切にする接客姿勢で河北さんはこの危機を乗り越えていきます。

衣類の汚れ方や箇所により、そのお客さんの職業や持病の種類もある程度判ると話す河北さんは、その汚れに合わせたクリーニングをそれぞれに施していきます。「特別な技術というよりも、いかに丁寧に仕事をするかです」という河北さんですが、「今まで仕上げ、紛失、弁償の苦情を受けたことがないことが誇り」とも言います。

また河北さんはお客さんとの信頼関係を築くため、お店や集配で家庭の悩みなどの相談をされることもあるそうです。そのようなときは民商や借地借家人組合、その他専門の先生方に相談してその話しをお客さんに伝えているそうです。　そのような接客姿勢が口コミで広がり、顧客の増加はもとより、価格競争に巻き込まれない商売を可能にしたようです。

これから高齢者が増えていく中で、個人店ならではの小回りの利く集配業務や季節物衣類の一時保管サービスなど取次店やチェーン店ではまねのできないアイデアと工夫で個人店でも充分対抗できるはずだと言います。

河北さんの「丁寧な仕事をし、自分の商売の特性を活かした不可価値で勝負していけば、大手にも決して負けない」という商売に対する信念は、どの業種にもあてはまる、中小業者が生き残るヒントになるのではないでしょうか。

お知らせ

★弁護士による無料法律相談日
４月23日（水）
午前２時30分～民商
※事前連絡要

★虹の会
４月30日（水）
毎月奇数週の水曜日
昼の部／午後２時～
夜の部／午後７時～
民商３Ｆ
銀行やクレジット・サラ金の返済でお困りの方ご参加ください

★本部なんでも相談
毎週木曜日・午後
北区民商

記帳整理学習会
初歩から記帳を学ぶ

4月11日、記帳整理学習会を開催。西ヶ原支部長で税対部長の渡辺幸春さんを講師に経営金融対策部長の鳥居峰夫会長が出席し、生徒は十条で洋品店を営む会員の息子さんでした。

この春からサラリーマンをやめてお店を継ぐというAさん。渡辺さんから「がんばって一年間勉強して、来年は決算に挑戦してみましょう」と励まされながら、入金伝票と出金伝票とは何かという記帳の初歩から学習。ひと通りの説明のあとは、ひとまず1ヵ月間、自分の商売の伝票を書いてみて、来月の学習会で伝票の仕訳のことなど学習をしましょうということになりました。初めて参加したAさんは、いきなり「宿題」が出てしまいましたが、現在、来月の学習会にむけて、伝票の起票をがんばっています。

記帳整理学習会は、毎月第2火曜日午後2時から定例で開催。次回は5月13日に行います。ぜひご参加ください。

新入会員歓迎会を開催
民商について学習し懇親

新入会員歓迎会が4月11日開かれました。1月から3月までの新入会者20名のうち5名が参加しました。業種は土地家屋調査士、美容院、IT関連業などです。鳥居会長の歓迎の挨拶を受け、DVD「私たち民商」を視聴し、民商の歴史、組織について補足の説明を富沢副会長、武政事務局長が行いました。懇親に移り、新会員から入会の動機、商売の内容、新規開業した不安と情熱などがこもごも語られ、2時間があっと言う間に過ぎました。新会員の皆さんが支部に所属して商売、くらしが向上できることが期待されます。

共済会だより

共済会バスハイク
白糸の滝や富士花鳥園で春を満喫

4月13日、北区民商共済会の主催のバスハイクをおこないました。今回は静岡県富士宮市の富士花鳥園と白糸の滝をめぐる旅行で、下は小学生から上は83歳まであわせて43名が参加しました。

当日は東京は雨だったようですが、富士山の近くは薄日が漏れるお天気。残念ながら日本一の山は見えませんでしたが、途中の沿道や山やまに咲く桜が、緑の濃淡のなかに実に美しく、車中からたびたび歓声があがりました。

優美な白糸の滝、樹海、牧場、そして富士花鳥園では見事なベゴニアの大輪と色とりどりの花ばなが温室の天井から咲き乱れ、ミミズク、フクロウの種類の多さとかわいらしさにびっくりしました。

昼食は味噌汁のうどんと野菜のナベで、牛乳がおいしかったです。

帰途、富士山本宮浅間大社で旅の安全を祈り、社中はビンゴとコーラスを楽しみ、渋滞にも巻き込まれず定刻に無事到着。共済会主催のバスハイクは健康第一にアルコールもほどほどでみなさまのご協力に感謝しております。

（北区民商共済会理事長　土屋敬子）

■掲示板■

★清掃員募集！

▼60歳まで▼勤務時間　午前7時から午前11時▼時給　1ヵ月目900円　それ以降100円（交通費支給）▼仕事先は新宿近辺

問合せ先】㈲新興商事　電話3901-6755（辻本）

前進座公演
「怒る富士」

5月11日～24日
国立劇場 大劇場

宝永4年(1707年)、富士山は噴火した。降砂にあえぐ山ろくの農民たちと、命を賭けてその救済に奔走する関東郡代、伊奈半左衛門―。

劇団文化座の公演
「月の真昼間(まぴろーま)」

4月17日(木)～27日(日)六本木・俳優座劇場

料金（全席指定／税込）
一般5，500円　★北区民商割引あり!!
お問合せは、民商事務局まで